



# ふれあい スポーツ

発行  
滋賀県障害者スポーツ協会  
〒520 大津市御陵町4-1  
滋賀県立スポーツ会館内  
☎ 0775-22-6000  
FAX 0775-22-6000

## 第30回全国身体障害者スポーツ大会

# ゆめぴつくあいち

「あなたがタッチ 心のバトン」

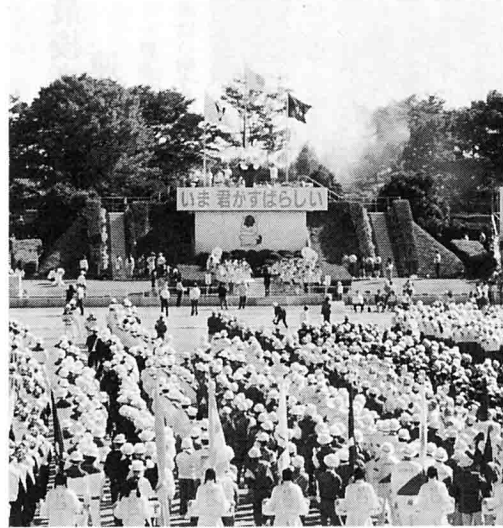
11月12日・13日愛知県・名古屋市・長久手町

去る11月12日・13日、愛知県名古屋市瑞穂公園陸上競技場を中心に、第30回全国身体障害者スポーツ大会(ゆめぴつくあいち)が開催されました。11月とは思えない陽気に恵まれた絶好のコンディションの下全国から集まった選手1300人は熱戦を繰り広げ、感動を呼ぶ数々のドラマに役員も観衆も酔い痴れる、まさに「ゆめぴつくあいち」の名にふさわしい素晴らしい大会となりました。

去る11月12日・13日、愛知県名古屋市瑞穂公園陸上競技場を中心に、第30回全国身体障害者スポーツ大会(ゆめぴつくあいち)が開催されました。11月とは思えない陽気に恵まれた絶好のコンディションの下全国から集まった選手1300人は熱戦を繰り広げ、感動を呼ぶ数々のドラマに役員も観衆も酔い痴れる、まさに「ゆめぴつくあいち」の名にふさわしい素晴らしい大会となりました。



滋賀県選手団の入場行進



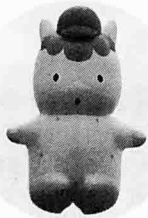
炬火点火を見守る各県選手団(開会式)

# 「いま 君がすばらしい」 10月15・16日群馬県前橋市 ゆうあいピック群馬大会

「いま 君がすばらしい」のスローガンのもと、ゆうあいピック群馬大会が10月15・16日、群馬県前橋市敷島公園陸上競技場を中心に開催されました。全国47都道府県・12政令指定都市から約4000人の選手・役員が集まり、知的障害者のスポーツ最大の祭典にふさわしい盛大な大会となりました。ゆうあいピック大会も3回目となった今年は、各競技とも好記録が続出しました。なかでも滋賀県選手の活躍はひときわ目覚ましく、古川選手が100m自由形(少年組)の大会記録を3秒以上更新しました。

女子立幅跳では東谷選手が前年度の大会記録を10cmも更新。この種目に出場の3選手すべてが金メダルを獲得し、滋賀県の底力を見せつけました。卓球に於いても、西村選手が昨年に続き負け知らずの4連勝で金メダルに輝き、また団体競技のソフトボールでも、初戦の福島県に10対2で圧勝したのを皮切りに、準決勝でも大分県を7対4で破り、決勝では愛媛県に1対2で惜しくも破れたものの見事に準優勝を飾りました。なお、今回が初出場となったフライングディスク競技に於いての入賞は、アキユラシイ競技(壮年組)の赤田選手の銀メダルのみと奮いませんでしたが、全種目に渡り、練習の成果を遺憾なく発揮した滋賀県選手団は

金13、銀9(団体競技1含む)銅5の計27個のメダルを獲得し、昨年の17個を大きく上回ったのみならず、都道府県・政令指定都市別順位で7位(近畿1位)の素晴らしい成績を残しました。競技以外の面でも、後夜祭で試合相手と友情が芽生えるなど、選手同志の親睦が深まった事は勿論、選手団の宿泊先の伊香保町の議員チームがソフトボールの練習試合を快く引き受けて下さるなど、非常に思い出深い大会となりました。来年、「ゆうあいピック兵庫大会」は、「いつししょうけんぬいがすてきやね」をスローガンに、11月18・19日に兵庫県神戸市ユニバー記念競技場を中心に開催される予定です。



# いま、上州がすばらしい! ゆうあいピック群馬大会

大会マスコット 「ゆうまくん」

それから午後は、ソフトボール場のグラウンドで、いつものように練習をして、一生懸命がんばったと思います。

一日目の大会で、僕の出る競

閉会式が終わったあとは、グリーンドームで後夜祭がありましたが、いろんな食物やお弁当や飲

僕は、ゆうあいピック群馬大会に行ったのは、13日のことでした。群馬に行くのは初めてで大いに楽しくすごしました。

技は1500m走でがんばりましたが、さいしょはすぐきんちようして、なんとかがんばれそうになりましたが、ちようしが少しく悪かったけれど、最後まで速く走りたいへんよかったです。

それから音楽隊のえんそうを聞いたり、むかで太鼓をみたり音楽のえんそうを聞きながら、楽しいダンスをおどったり、マシックスョーを見たり、コンサートはカツミさんが来てくれていろんな歌を聞いたり、応援をしたりしました。

つぎの日はけんがくに行つて群馬サファリパークでいろんな動物を見たり、ライオンやトラやババキリンを見て、こけしのけんがくに行つて、おみやげを買ったりしました。

その夜はみんなで楽しいパーティーやカラオケをして楽しくすご

## 最後まで速く走れた

野洲町 若井 章吾

監督やボランティアの人にかくさんほめられてよかったです。

2日目は800m走で、スタートダッシュでふんばつて、きんちようせずに走れたので、またまた銀メダルを取り、1位になれました。

し、友だちと話したり、歌を歌つたり、おどりをしたりしたいへんよかったです。

らいねんは、兵庫大会がありま



大役を終え、地元交流会での山口監督

## 「与えられた仕事」

個人競技監督 山口 精二

ゆうあいピック大会の監督という重責をいただき、経験の浅い私

しかし、これも各スタッフの方々の協力で無事大役を終え、大変感謝致しております。

また、強化練習当初には代表に選ばれた選手達には主体性が

さつていよいよ、滋賀県を離れ大会開催地である群馬県に到着致

遠路なので選手達も少々疲れ

気味だろうと考えておりました

が、なんのなんの元気一杯で、まずは一安心。この調子で大会本

大会当日、競技に先立ち召集

所々で多少トラブルがあったとい

競技が始まり、選手たちを

自己記録を出したと喜んでい

言葉を掛ける一方、惜しくも入

張ろう」と納得するまで何度も

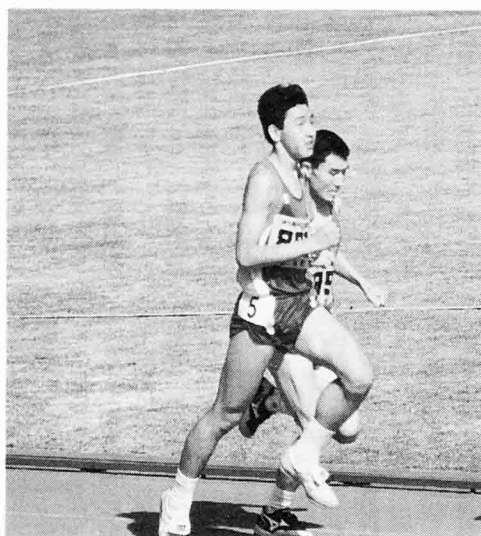
言い聞かせ、これが私に与えられ

泳、そして団体競技の結果が気

それにしても、選手みんなが良

最後に、何かと未熟な私でした

が、各スタッフの方々に色々とお



若井選手の軽やかな走り(1500m)



やった金だ! (左: 東谷選手、右: 山崎選手)

### 「はずかしいやら うれしいやら」

東谷 慎子

はじめのゆうあいピックと  
いうのは、どんなことをして、  
どうやればいいか、わからない

ことだから、とても不安だっ  
たけど、二日目ぐらいでだんだ  
んわかってきました。  
立ちばがあつて、うまく金  
メダルをとれるかと、しんぱい  
でしたが、たくさんとべて、と  
てもうれしかったです。

またいねんのゆうあいピッ  
クにも行きたいと思いました。  
また、お世話になった先生が  
たにもあいたいです。あえれば  
いいけどなあ。  
またいねんもいけるように  
がんばります。

### 青春の群馬大会

甲西町 森 龍太郎



ディスタンス競技での森選手

僕は、このたびの群馬大会に  
参加出来るうれしい反面、きびし  
い日々を送りました。  
それは、平日には仕事にあげ

ていて練習などはまったく  
出来ませんでした。  
でもその分、強化練習会など  
の場を借りて、体力トレーニング  
の基本をコーチから学びながら  
練習に取り組んでいました。  
その結果、ふだん使っていない  
所がきん肉痛になり、ふと、  
ふだんの運動不足で練習を積ん  
でいればよかったと反省して  
日々を過ごし、長くて短い大会  
に行くときに、ウォークマンを  
聞きながら、いつもこう思っ  
ていました。  
いまで、こんな練習不足の  
僕も体力の限界を覚えて、当日  
までは、ぜんぜん宿舎の料理も  
あまりのどを通らず、不安な毎

### いろいろな 思い出

栗東町 五十嵐智佳

ゆうあいピック群馬大会が、  
10月15日16日の二日間行なわれ  
13日に大津で壮行式をすませ、  
57人が群馬県へ出発しました。  
東京駅で新幹線を乗りつぎ、伊  
日でした。

そして、本当の大会の自分の  
競技で、僕は本番が一番さんち  
ようしてきて、足にガタガタふ  
るえが走り、僕自身が番になっ  
たりすると、練習のこいもなく  
全せんはいらずに、その時に僕  
自身のスポーツの使命が終了し  
ました。

その夜に、僕は後夜祭という  
祭りに参加して、友達と二・三  
人でボランティアの方としゃべ  
っていた。ところが、コンサー  
ト会場にかわり、なんと友達と  
三人で見に行きました。

でも、いまで僕が行ったコン  
サートよりあまりよくなくて、  
もりあがりは不十分に近く、「も  
つときよいかいの大御所がくれ  
ばいいなあ」と一人いつていま  
した。

そして最後に友達と友情を深  
めて、大会を通じてまなんだの  
は、大会のメインテーマの人々  
とのふれ「愛」というコミュニ  
ケーションがとれてよかったと  
思いました。  
最後に一言、二十の最後の青  
春に終止符をかざりました。  
ありがとう、青春の群馬大会。

香保温泉ホテル勝保へ到着、自  
分たちの部屋へ入り荷物のせい  
りをしました。

二日目の前日練習は、ホテル  
からバスに乗り、水泳の大渡温  
泉プールに行きました。練習  
時間が少なく、余り練習は出来  
ませんでした。

三日目はいよいよ大会です。  
開会式が始まると皇室の人が来  
ました。炬火に火がつくと歓声  
が上がりました。

幼稚園の子供達が、沢山のゆ  
ゆうあいピック群馬大会と書い  
てあるりんごを、一つづつ選手  
全員に下さいました。食べるの  
がもつたいたいと思いました。

開会式が終り、バスに乗り水泳  
会場へ光野君、古川君、佐藤君、  
渡辺君と私、瀧先生、間宮先生、  
コンパニオンのお姉さんの8人  
が向かいました。

プールサイドで開会式をして  
競技に入り、私は25メートル背  
泳に出場しましたが、体調が悪  
く自己ベストが出せませんでした。  
大会二日目も朝5時半起きで

す。50m背泳を頑張りました。  
金メダルを頂きました。

競技が終わって、みんなでメダ  
ルを掛けて写真を撮りました。  
その後、前橋ドームの閉会式会  
場へバスの長い行列がつづきま  
した。

滋賀県選手団は、水色の旗を  
全員で振りながら会場へ入りま  
した。閉会式の後、後夜祭が行  
なわれ、地元のボランティアの  
人達がお手伝いをしてくれて、  
握手をいっぱいしました。

先生も唄ったり、踊ったり大  
さわぎです。私は若井君とマジ  
ックショーを見ました。沢山手  
をたたきました。終わりに白い  
沢山のフーセンがドームの天井  
から落ちてきて、全員が大歓声  
をあげました。

コンパニオンのお兄さんや、  
お姉さんと沢山く、お話が出来  
いろいろな思い出をつくること  
が出来ました。  
こうしてゆうあいピック群馬  
大会が終わりました。  
来年も参加出来るように頑張  
ります。



五十嵐選手の豪快なスタート(背泳)

# 「せんせい」の とおりに!

信楽通動寮 林 渡

13日に大津の滋賀県公館に行き、そこで結団・壮行式をしたあと、大津駅から京都駅に行きそこからしんかんせんを高崎駅まで乗りました。

高崎駅では、かんげいルームでボランティアの人にかんげいされました。それからバスに乗ってホテル勝保につき、荷物をへやに入れました。

14日は計画輸送バスに乗ってソフトボールの会場に行き練習をしました。練習が終わってバスにのり、ホテルにもどったあ

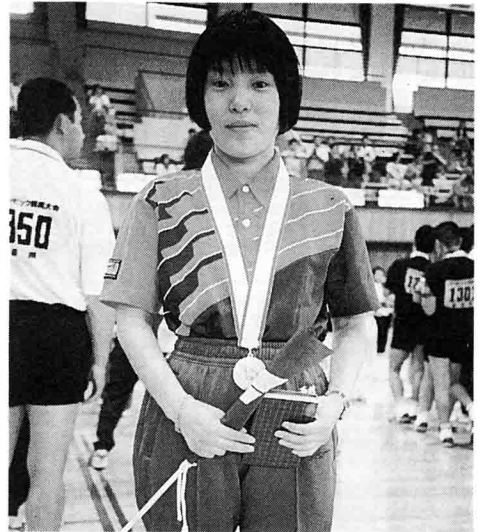


苦節3年、ついに手にした準優勝!

と、ホテルのバスでグラウンドに行き、伊香保町の町会議員さんと練習試合をしました。この試合も練習になってよかったです。大会第1日目がはじまって、ソフトボール会場にいたら、そこで開始式がありました。福島県と試合をして、さい初のバッターボックスに立ったとき、すぐくんちようしていましたが、うったたがファーストのエラーになり、ランナーが1るいからホームインしてまず1点をとり僕等のリズムになり、試合が終わってみると、10対2で勝ってうれしかったです。2日目の第2試合で大分県と試合して、7対4で大分県に勝ちました。けつしようでは、えひめ県と試合して、1対2で負けて、試合がおつたあと、くやし涙がなかなか止まらなかったです。それから、グリーンドーム前橋で閉会式があり、そのあと後夜祭があつて、いろんなショーを見ました。

歌手のKATSUMIが出てきていろんな歌をききました。17日はかんこうしてたのしかったです。そして18日に滋賀県にかえつてきました。

ソフトボールのキャプテンとして、練習いじょうに実力をはつきでよかつたです。そして滋賀県代表として竹中君のせんせいどおりに、思いでをいっぱい作れてよかつたです。



ゆうあいピック連覇を果たした西村選手

## わすれられない ゆうあいピック

しゃくげ園 西村 陽子

私はゆうあいピックにでられて、本当によかつたです。

私は卓球のきようぎにでました。私はくいののこらない試合をしました。他の県の人と友だちになりました。私にとっては一番の思い出です。

試合のおつたときは、よかつたなとおもいました。

はじめの試合のときは、びくびくしました。どうなるかと思いました。1セット、2セットとしてきまらなかつたので、3セットめにはいつたときは、どちがかつかと思いました。けつかが私か勝ちました。

他の県の人には残念がつていきました。そのとき同じ気持ちでさびしかつたです。

そのあと、その人は明るくなつていてよかつたです。

友だちになれたということは仲間がふえた私は思つていいます。しゃべる楽しみもできました。

全国からあつまつて、競技をするということは、仲間をつくり、思い出をいっばいつくつてよかつたといえるんじゃないかと思ひます。

いっしようけんめいにしてこられたから、いけたんだと思ひました。

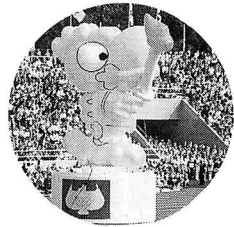
かいかい式とへいかい式があつたけど、すぐよかつたし、いろんなイベントがあつてよかつたです。

ボランティアの方には、たいへんお世話になり、しんせつにしていただきました。

本当に、ゆうあいピックにいたのはみなさんのおかげです。ありがとうございます。わすれられないとおもいます。



すばらしい思い出、すばらしい人々! ゆうあいピック 群馬大会



大会マスコット  
「シャッチー」

# あの夢を もう一度

# ゆめびっくあいち

## 貴重な体験

草津市 是津 裕子

汗と涙と感動の第30回全国身スポ大会も数々の思い出を胸に幕を閉じました。選考会より5カ月余り、仕事、家庭、練習といつ倒れるかという家族の心配をよそに、是が非でも金メダルをと闘志を燃やし、卓球にハンドボールに？と今日一日く々の精神で自分と戦いました。

最初は大会出場の喜びと「やるゾッ」の意気込みで突走ったものの、猛暑を乗り切った9月下旬頃からプレッシャーと疲れが出だし、10月初めには腰を痛め整形外科に通う始末で、練習も2週間程休まなければならぬ事態となりました。

焦る気持ちと動かぬ体に精神的に自己コントロールが出来なくなり、見かねた友人が滋賀大の豊田教授を紹介してくれた一幕もありました。

数々のエピソードの末、大会を迎え、家族・友人の見守る中競技が始まりました。結果は卓球が銀、ハンドボール投が金でした。全てを卓球に賭けていた私にとって、「無念の」2文字の残る結果となりました。

大会中、誠心誠意私を見て下さったコーチ、そして運動音痴の私にこの6年間一から教えてくださったコーチやクラブの友人にたいして金メダルで恩に報いようとの夢も破れ、余りにも実力が違う一戦に、改めて厳し

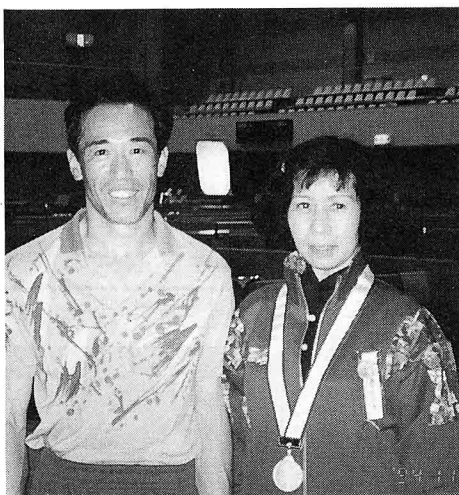
い現実を知りました。しかし、これをバネに一層練習に励み、心身共に磨きをかけていこうと思っております。

それにしても、今大会を通じて、形は違えど同じ障害を持った方が生き生きと強く、そして胸を張って生きておられる事を知りました。

術後、家族・友人の温かい心遣いの中で甘えてきた私にとって、厳しい現実を直面し涙を流した事も幾度かありました。しかしそれは私に対する真の優しさである事が解り、今では感謝しております。

今後は今大会で得た素晴らしい思い出、数々の貴重な体験を生かし、一日一日を大切に私らしく生きていこうと思っております。

「30回大会の12人の友よありがとうノそしていつまでも仲良くネッ!」



お世話になった倉谷コーチ(左)と是津選手(右)



表彰台でガッツポーズの北崎選手

## 自分が変わらねば成長はない!

信楽町 北崎 勝利

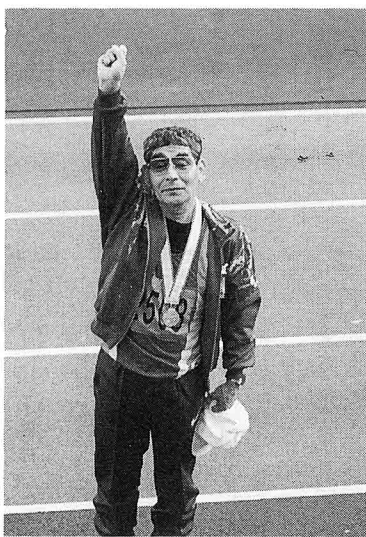
人間には本音と建前が存在すると言われるようですが、名古屋大会の閉会式で、幼稚園児の無邪気な姿を見た私は、数分間ではありますが、この言葉を忘れずの事が出来ました。

ず涙が出てきました。

私はこの大会に出場して、自分自身が一番勉強になった点は「人は変わってくれない、自分が変わらなければ成長はない。」という事を痛感できた事です。これからは、この経験が自分の娘への教育として、子育てにも生かす事が出来れば最高だと思います。

## 「心を掴んだ」

栗東町 佐野 徹雄



ハンドボール投で金メダルの佐野選手

私がこの大会で得たものは、次回参加される方々への「心のバトン」としたいと思います。

私は、第30回全国身体障害者スポーツ大会に参加出場にあたり、温かな感動と爽やかな夢、人の愛を得る事が出来、もう一度生きる勇気を与えられました。悲しみの時期からようやく立ち直りつつある、この時期に出場させて頂き、大変な感動を覚えました。

心身とも疲れた体に鞭打って練習に臨んだ結果、やはり満足は行かぬとも、本大会の競技を終える事ができましたが、100%の力を出せず心残りです。

しかし私にとっては、練習期間や大会を通して、もっと大切な事を掴んだように思います。それは真夏の厳しい暑さの中で練習を支えてくれた皆様の温かい心や、名古屋の暖かな空と温かい人との出会いで、心を掴む事が出来たように思います。

この温かい出会いと心を大切に胸にしまい、これからの人生に活かしたいと思います。



さあ、跳ぶぞ！立幅跳の久保選手

### 満足感・解放感

草津市 久保 吉伸

11月10日、滋賀県公館において第30回全国身障者スポーツ大会の滋賀県選手団結団・壮行式が行なわれ、知事及び議長らの激励を受けました。

出場決定通知を頂いてから今日まで約5ヵ月間、団長・監督・コーチの厳しい指導のもとで基礎体力及び技術の向上に取り組みできた成果を、悔いのないよう精一杯競技してやる事を肝に命じ、滋賀県を後にして一路会場の名古屋へと向いました。名古屋駅に着くとホームに選手団のお世話を願う担当係員やコンパニオン、さらにボランティアの方々の熱烈な歓迎に心の奥深くまで感動しました。

立派な競技場での開会式、ゲートから見えたスタンド一杯の拍手、青空の下で感激を胸を踊らせながら行進しました。

いよいよ午後から競技開始補助競技場でのウォーミングアップ、胸の高ぶり緊張をほぐしながら競技へと向いますが、近づくにつれ余計に緊張の度合が高くなり、結果は自己記録に届かず銀。翌日の卓球競技こそはと意気込んだものの、気負いすぎてまた銀、競技を終えた瞬間悔しさがこみ上がってきましたが、すぐに精一杯競技した満足感と解放感を味わいました。

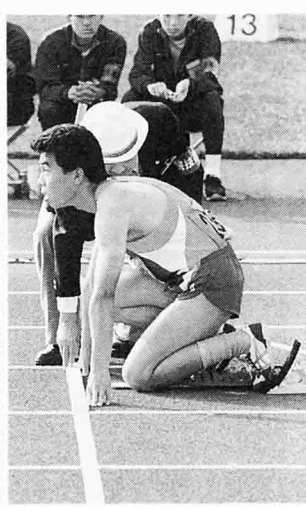
他府県選手団との交流ができたことがとても良かったです。最後まで行動を共にして下さった担当係員、コンパニオンの皆様に心から厚くお礼申しあげたいと思います。

最後に、この大会のためにご指導を頂いた団長以下関わって下さったすべての方々に対し厚くお礼申し上げます。

### 感動・興奮が直に

石部町 佐々木博康

一生に一度のこの貴重な体験であり、私自身参加して非常に良かったと思っております。テレビやラジオで拝見させて頂いたものとはまた一味違い、



緊張の瞬間(60m競走 木田選手)

自分がその当事者になると、感動や興奮が直に伝わって来るのが解りました。

残念な事に私は盲人であり、目で見ることが出来ませんが、その代わり体の隅々でそれらを感じることが出来、あの大歓声今でも耳に残っております。

かでも、私に印象が深かったのは、開催地の愛知県の皆様方にとっても良くして頂いた事で、駅に到着すると、多くの人が出迎えて下さり、声を掛けて頂きました。

上げる事が出来ました。

最終日に市内観光に行った際、そこでも行く先々で声を掛けて頂き、皆様のとても温かい心に触れる事ができ感激致しました。

また、大会中はコンパニオンの方に気遣って頂き、年甲斐もなく不安で一杯だった胸をやわらげました。



佐々木選手のパワフルなハンドボール投

### いい夢をありがとう

土山町 木田 正道

この度、愛知県名古屋市内で開催されました「第30回全国身障者スポーツ大会」(ゆめびつくあいち)に参加させて頂いた事を心より感謝致しております。

思えば、6月より始まった強化練習・強化合宿という中で厳しい練習をしてきて、その中で大会記録を上回る記録が出せたのに、本番では出せなかった事を残念に思います。

しかし、大会では全力を尽くしたので、今では爽やかな気持ちであります。

11月10日に名古屋入りして、駅からバスに乗るまでの当地の皆さんの歓迎には感動しました。行く所、行く所でボランティアの方や愛知の人の温かいやさしい気持ちに伝わってきました。

最後に、大会に出場するにあたり、ご協力を頂いた関係者、ご一同に心より厚くお礼を申し上げます。

# 私の宝

大津市 佐藤 町子

半年前、県から電話があり、「全国大会の選手に選ばれました。」と言われた時には、「まさか」と思いました。選考会での自分の記録が散々なのだったからです。おまけに出場種目は走幅跳と砲丸投、「さあ困った練習をどうしよう。」と思いました。全く経験のない種目だったからです。

早速、池田監督から電話があり、自宅が近いので指導をして

## 人生の誇り

豊郷町 辻 健一郎

私は、第30回全国身体障害者スポーツ大会に参加出来た事を喜び、名譽、誇りでもあると思います。

これも自分で努力し、自分に



審判が追い付けない? 辻選手の障害急歩

下さる事になりました。

連日、近くの小学校の校庭で基礎練習です。初めは「おぼさんが短パンはいて恥ずかしい。」と思ったのですが、記録を出したい一心で頑張りました。体力的に厳しいとは思わないのですが、フォームの作り方とか、踏み切りの合わせ方等、技術面で苦労しました。色々な先輩に助言して頂いて、少しでも進歩した時は大変嬉しかったです。

私は7年前からジョギングをしており、その間走れる距離は伸びたのですが、スピードは殆ど変わりませんでした。我流で

勝つ事に心掛け、一生懸命に張り通した結果だと思えます。愈々来るべき日が来ましたが、役員・選手30名は、県公館で知

事・県議長等を迎え結団式を行い、皆様方から激励の言葉を頂き、胸が熱くなりました。私は選手宣誓の時には上がりっぱなしで何を言っているのか

は進歩できないと感じていたので、今回は減多にないチャンスだと思いました。果たしてスピードの練習の御蔭でジョギングのフォームが良くなったような気がします。

暑い夏が過ぎ、釣瓶落としの秋が来ると、もう校庭は真っ暗車のライトや懐中電灯を頼っての練習でした。それでも慣れにくると恐がらずに暗闇でもダッシュやジャンプが出来るようになりしました。

毎月行なわれた強化練習や皇子山競技場での夜間練習等、初めて経験する事ばかりで、今迄

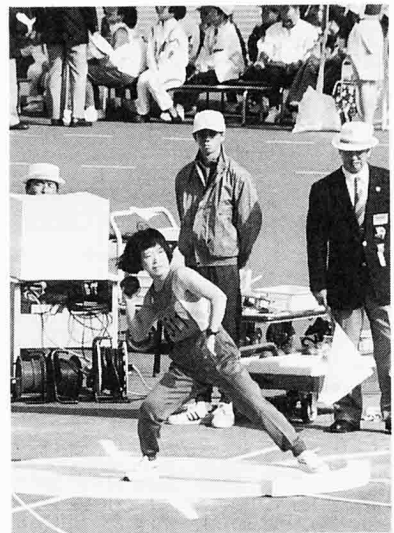
わかりませんでした。これも一生に一度の思い出として大切にしたいと思えます。

大津を後に、一路名古屋へと直行すると、駅では下車と同時に地元の皆様から多大な歓迎を受け、首には小学生らが丹精込めて作った、心の籠ったレイを掛けてもらい、当地の皆様が一丸となり歓迎下さる事を嬉しく思い、全身が喜びと感謝で熱くなり、幸せ者である事を感じとりました。

また、選手の移動や車の乗り降りに際しても非常に気配りして、親切・丁寧にあなを受けました。親切・丁寧にあなを受けました。事や、コンパニオンやボランティアの方が、いつも笑顔で快く受け答え下さる点など見上げた事ばかりで頭が下がりました。

更にボイスカウトの子供等が嫌な顔ひとつ見せずゴミ集めに幾度も来てくれるのを見て、

の人生の中で充実した半年間だったと思います。何より嬉しかったのは、毎日の練習に、池田



佐藤選手の砲丸投

監督夫妻・堺さん・今井さん等先輩が付合って下さった事です。練習メニューを組んでもらい

叱られたり、煽てられたりしながら楽しい毎日を通しました。大会は終わりましたが、私には多くの友達という宝物が残りました。この財産を今後も大切に育てていきたいと思えます。

福祉センターのアリーナを借りて走高跳の練習を行い、喜多コトや塩田コトのご指導で1m30を越えられる様になり、大会では1m33の大会新で金メダルを獲得出来ました。

この記録が出たときの喜びは非常に大きいものでした。また、大会2日目は足を痛めるアクシデントがありました。異状なく走る事が出来良かったと思えます。

## 大会新の喜び

大津市 鈴木 一茂

5ヵ月前に身障国体の選手に選ばれ、合宿や練習などがありましたが、始めは体調不良などでなかなか出来ず、残念でした。

大会が終わわり、祝勝会の夕食で、役員の皆様からお祝いの言葉を言われた時、ご指導下さった時の事を思い浮べ、本当に自分は幸せ者であると感じ、何かが込み上げてきて胸が熱くなり、いつになく涙が出て返す言葉がありませんでした。

この様な有り難い機会は、二度とないと思うと、これから先の人生に誇りを持ち、前向きに毎日を楽しみ、元氣良く生きていく事を喜びたいと思えます。



見事クリア! 大会新の鈴木選手(走高跳)



あと少し、頑張れ！(スラロームでの平井選手)

### 出場して 良かった

安土町 石田万里子

6月に選考会がありました。まさか自分が選ばれるとは思っていませんでした。

7月頃から、暑さの厳しい中走高跳、走幅跳の練習に励みました。

11月10日、結団・壮行式で知事から激励の言葉を受けた後、名古屋に向かいました。

駅ではすぐに愛知県職員の方コンパニオン、ボランティアの方から思いがけない激励をして頂き、思い出になりました。

翌日は小学校のグラウンドで練習させて頂き、全国からの選手の方々ともふれあいました。練習では気ばかりが焦り、走幅跳の練習中砂場で左足を痛めてしまい、本番に支障はない心配をしました。

大会第1日目は走高跳があり、

これは残念ながら4位でしたがコーチからは「良くやった。」と褒めて頂き、他の選手も「明日は頑張れよ。」と言って下さったので、勇気が出てきて、明日は必ず実力を出し切る事を誓いました。

2日目は走幅跳があり、3m57の記録で銀メダルを獲得する事が出来ました。その時、「やっただぞ!」と喜ぶと共に、皆さんの御蔭でメダルが取れた事に感謝し、嬉しくなりました

そして私は、「今まで練習を頑張ってきて良かった。」とずっと泣き続けました。

閉会式後に後夜祭があり、コンサート等色々な催しが行なわれました。そこで色々な仲間と交流を深め、乾杯/乾杯ノとビールに酔い潰れながらも最後まで盛り上がり、感動を与えてくれた素晴らしい大会は終わりました。

15日、愈々別れの日となり、

### 巡り会いに感謝

甲南町 平井 典明

この大会に出場できて、自分のこれからの永い人生を考えて見ると自慢に思います。

色々な障害を持った人が、自分の限界にチャレンジしている姿を見ていると、勇気付けられるものがありました。

大会本番では、1日目が60m走、2日目スラロームにエントリーさせてもらい、結果は決して良くありませんでしたが、自分なりに精一杯頑張ったので満足しています。

また、他府県の選手やその他の色んな人に巡り会えたことに感謝しています。



銀メダルのジャンプ！(石田選手・走幅跳)

### やり遂げ なければ...

彦根市 宮川 忠夫

第30回全国身体障害者スポーツ大会の出場選手に決まるとは考えていませんでしたが、こうして大会に出場することになり、驚きを覚えました。

しかし出場する以上、規則が大切であると思いましたが、思う通りにいかない事もあり、苦



ホップ・ステップ・ジャンプ！(宮川選手・立三段跳)

労もありました。

日曜日も練習に追われてあつという間に過ぎ、そのうえ練習中には厳しく注意される事もあり、こんな馬鹿馬鹿しい事は無いと思ひ、幾度となく止めようと思った事もありました。

また、練習中に何回も手や足がしびれ、本当に泣くこともあり、家庭では「そんなスポーツ大会など止めたほうがいい。」と妻に叱られ、涙を流す事もありましたが、選手に選ばれた限り、頑張つてやり遂げなければなら無いと思ひました。

周囲の方にも、「大会では金メダルを取って下さい。」と励まされたが、寝る前に手や足に痛みを覚える事もありました。

しかしそれでも、練習を行う事が楽しい時もあり、励みとなりました。

そしていよいよ大会に出場する日がやって参りました。

ここまで頑張つて来たのだから、金メダルを取ねばならないと肝に命じ、もうひと頑張り。結果、金メダルを獲得でき、嬉しく思っております。

今後はリーダーとして、障害者の皆さんの団結の為に役立つよう、頑張りしたいと思います。また、障害者の友人も出来て、楽しみが広がったのみならず、これからは手を携えて頑張りたいと思ひます。

そして全障害者が共に明るい日々を送るうではありませんか。これからも障害者の皆さんが頑張り、励み、そして前進される事と共に、健康をお祈りしたいと思います。

大会が終わる、これからは指導していく立場になりたいと思ひますので、指導を受ける人の気持ちがあがるような指導が出来るよう、皆と努力していきたいと思ひます。



余裕の大会新の熊田選手(砲丸投)

### 一生の思い出

永源寺町 熊田 繁

6月の選考会から、あつと言  
う間に本大会が終わってしま  
いました。

私は砲丸投とソフトボール投  
に出場しました。砲丸投では自  
己記録には届きませんでした  
が大会新記録となり嬉しく思  
いました。ソフトボール投では自  
己ベストを出す事が出来ました。

これも団長およびコーチ・役  
員のお蔭だと思っております。  
開会式の入場行進の時は、大  
変感動しました。スタンドの多  
くの人々の声援を耳にした時、  
今大会に参加出来て本当に良  
かったと思いました。

また、他の府県の人とも交流  
が出来ましたし、私と同じ障害  
をもっておられる方も話が出  
来て大変良かったです。

閉会式の後、名古屋国際会議  
場での後夜祭では、滋賀県選手

団が一番盛り上がり、私も  
我を忘れて盛り上がりしま  
いました。

そして今大会の滋賀県担当係  
員・コンパニオンの方には感謝  
致しております。

また、愛知県民・名古屋市民  
の皆さんの暖かい声援有難う  
ございました。

是非もう一度、今度は選手と  
してではなく、指導員として参  
加したいと思っております。

「ゆめびっくあいち」出場  
本当に有難うございました。  
一生の思い出が出来ました。



来年は福島で！



ありがとう！ ほくらの「ゆめびっくあいち」

### クラブ紹介

クラブを結成以来十年近くに  
なり、最初は好きな者数人が月  
2回ほど練習をしている程度で  
したが、今では50人もの大所帯  
に成長致しました。

又、部員構成も30代から80代  
までと年令的に開きがありますが  
が、そのような事も気にならず  
、楽しく練習を行なっています。

お蔭様で私達の甲南町チームは  
過去に県大会で1位と3位に入  
賞し、郡大会に於いては、毎年  
のように3位以内に入賞してお  
りますが、入賞することが私達  
の目的ではなく、いろいろな大  
会への参加を通じ、より多くの  
人々との交流を深める事を大切

甲南町身障ケラウンド  
ゴルフクラブ代表  
山崎 辰夫

にしたいと考えております。  
日頃、ややもすれば引込思案  
になったり、ひがみがちになり  
やすい心を、少しでも明るく、  
たくましく持てるように、又、  
人により障害程度の差はありま  
すが、体力増強という事につ  
いては皆が一致し、無理する事な  
く、日々を積み重ねねによって体  
力がつくよう頑張っております。  
現在では月に5・6回程練習  
を行っており、みんな自分が身  
障者である事も忘れ、楽しく練  
習に励んでおります。

これからもより多くの部員を  
集めて、生涯のスポーツとして  
頑張っていきたいと思えます。



和やかな練習の一コマ

# ゆうあいピック群馬大会及びゆめびつくあいち成績表

## ゆうあいピック群馬大会滋賀県選手成績表

(太字は大会新記録)

氏名	種目	記録	順位	氏名	種目	記録	順位
光野大志 (少年組)	25m自由形	17秒35	2	若林章吾 (少年組)	1500m競走	4分40秒1	2
	50m自由形	37秒71	4		800m競走	2分18秒82	2
佐藤良平 (少年組)	25m自由形	22秒43	2	西原暢章 (少年組)	走幅跳	4 m90	2
	50m自由形	51秒53	2		ソフトボール投	60m74	1
古川和彦 (少年組)	50m自由形	32秒90	1	東谷慎子 (少年組)	走幅跳	3 m64	4
	100m自由形	<b>1分13秒74</b>	1		立幅跳	<b>2 m 13</b>	1
渡辺敦史 (少年組)	25m平泳ぎ	21秒42	1	山崎知子 (少年組)	ソフトボール投	39m36	1
	50m自由形	43秒65	3		立幅跳	1 m92	1
五十嵐智佳 (青年組)	25m背泳ぎ	38秒76	4	八木正人 (少年組)	卓球	2勝2敗	3
	50m背泳ぎ	1分24秒78	1				
山本博文 (少年組)	50m競走	7秒00	3	西村陽子 (少年組)	卓球	4勝0敗	1
	立幅跳	2 m38	2				
川添和美 (少年組)	100m競走	15秒9	5	三好俊明 (青年組)	卓球	1勝3敗	4
	50m競走	8秒3	1				
久米田智加子 (少年組)	50m競走	8秒7	3	竹尾昇 (青年組)	フライングディスク アキュラシー	5枚	4
	立幅跳	1 m85	1		ディスタンス	26m19	5
寺嶋新弥 (青年組)	50m競走	7秒6	4	森龍太郎 (青年組)	フライングディスク アキュラシー	2枚	7
	100m競走	13秒8	1		ディスタンス	20m62	7
宮城伴明 (青年組)	走幅跳	4 m61	7	赤田正由 (壮年組)	フライングディスク アキュラシー	7枚	2
	100m競走	13秒9	7		ディスタンス	23m48	5

男子400mリレー 54秒9 3位 ソフトボール(第2位) 1回戦 滋賀 10-2 福島  
 女子400mリレー 1分4秒1 4位 準決勝 滋賀 7-4 大分  
 水泳100mリレー 1分13秒1 1位 決勝 滋賀 1-2 愛媛

## 第30回全国身体障害者スポーツ大会滋賀県選手成績表

(太字は大会新記録)

氏名	種目	記録	順位	氏名	種目	記録	順位
北崎勝紀 (片大腿切断)	ソフトボール投	45m14	1	佐野徹雄 (視力0)	ハンドボール投	34m80	1
	砲丸投	7 m16	1		ソフトボール投	39m 2	2
宮川忠伸 (片上肢不完全)	砲丸投	5 m77	2	木田正道 (視力0)	60m競走	7秒9	1
	立三段跳	5 m41	1		立三段跳	6 m94	1
久保吉伸 (片下肢不完全)	立幅跳	1 m87	2	佐々木博康 (視力0)	砲丸投	7 m20	2
	卓球	—	2		ハンドボール投	25m00	2
熊田繁 (片下肢完全)	砲丸投	<b>10 m 17</b>	1	佐藤町子 (視力0.01以上)	走幅跳	3 m23	1
	ソフトボール投	45m58	1		砲丸投	6 m01	1
平井典明 (肢体(2)-1A)	60m競走	30秒1	3	是津裕子 (聴覚・音声・平衡・言語機能障害)	卓球	—	2
	スラローム1	1分57秒3	1		ハンドボール投	16m06	1
鈴木一茂 (不随意運動を伴わない走可能)	走高跳	<b>1 m 33</b>	1	石田万里子 (聴覚・音声・平衡・言語機能障害)	走高跳	1 m15	4
	100m競走	14秒28	1		走幅跳	3 m57	2
辻健一郎 (右または左の主たる片側障害(走不能))	障害急歩	28秒4	1				
	砲丸投	8 m31	1				

# 第32回県大会

## アーチェリー 卓球

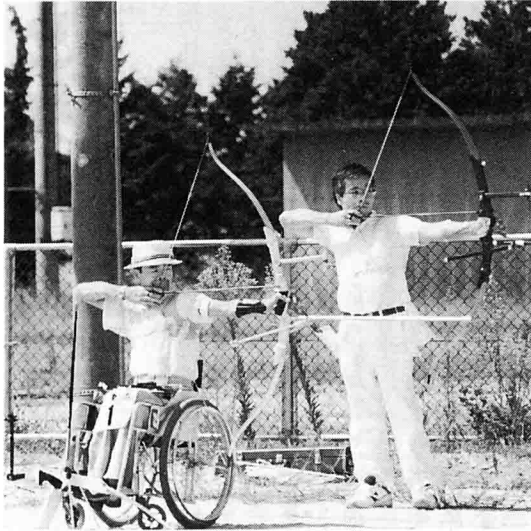
### アーチェリー競技

9月15日(祝)、県立アーチェリー場(旧秦荘町民アーチェリー射場)に於いて、第32回県大会(アーチェリー競技)が開催されました。

連日晴天続きで、異常な暑さが世間を騒がせて久しい中、この日ばかりは待ちに待った晴天。暑さの中にも秋の到来を感じる澄んだ空気の中で、選手67名が熱戦を繰り広げました。

一昨年までの会場であった秦荘町民アーチェリー射場が、90m競技にも対応した、本格的な県立アーチェリー場として生まれ変わり、真新しい会場での開催となった今年には、実施要綱にも変更があり、30m競技は120点以上を見込める者みの参加とな

ハイレベルな30m 競技



り、例年になくシビアな戦いが繰り広げられました。

一方15m競技では、真剣さの中にも牧歌的空氣の感じられる伸びやかさがあり、弓を射る選手から白い歯がこぼれる事もしばしば、まさに競技を楽しんでおられたようです。

しかし、今年も棄権者数がエントリー数の4分の1以上と非常に多く、棄権者をいかにして減らすかという課題を来年に残しました。

なお、15m・30mの最高得点は次の通りです。

- 男子 15m 水野 隆 (湖東) 269点
- 女子 15m 藤崎恵美子 (湖東) 213点
- 男子 30m 畑 盛 (草津) 313点

### 卓球競技

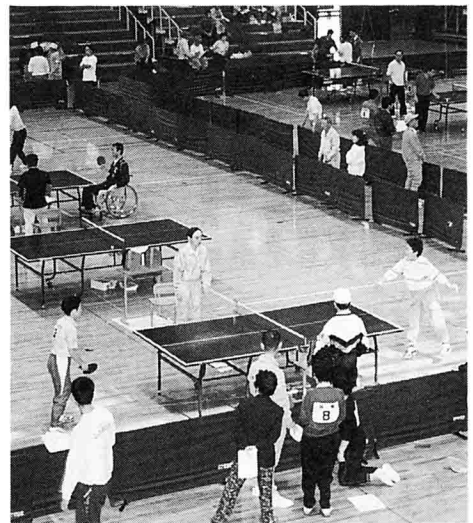
10月9日、草津市総合体育館において、第32回県大会(卓球競技)が開催されました。

昨年に引き続き、10月上旬の開催となった今年には、寒さも暑さも感じない快適なコンディションの中、真剣なプレーを繰り上げました。

今年から知的障害者がオープン参加として加わった事もあり、障害者スポーツ大会への一歩を踏み出す記念すべき大会となりました。

しかし、今年も棄権者が多く組によっては不戦勝者が大量に発生し、初戦が決勝になる選手が出るなどの問題もあり、参加申込後の安易な棄権を減らすため、一人一人が意識改革を行なう必要性が感じられます。

競技は12地区からの選手136名で争われ、甲賀が3点差で草津



やはり、甲賀は強かった。

に辛勝し連覇を果たし、草津の返り咲きはなりません。ここ近年、甲賀・草津の対決形式が強まってきた感じがありましたが、前大会では45点もあつた1位と3位の得点差が、12点に縮まるなど接近戦の模様を呈してきました。

さて、来年は優勝するのはどこでしょうか。

- 各地区の成績は次の通りです。
  - 優勝 甲賀地区 44点
  - 準優勝 草津地区 41点
  - 第3位 大津地区 32点
  - 第4位 彦根地区 20点
  - 第5位 湖南地区 18点
  - 第6位 湖東地区 13点
  - 第7位 八日市地区 9点
  - 第8位 長浜地区 4点
  - 第8位 守山地区 4点
  - 第10位 近江八幡地区 3点
  - 第11位 愛知犬上地区 2点
  - 第12位 湖北地区 1点
- ※湖西地区は参加者なし。

### 知的障害児(者)のための スポーツ研修会・教室

開催される!

11月5日(土)、県立スポーツ会館会議室および、大津市皇子山総合運動公園多目的グラウンドに於いて、全日本精神薄弱者育成会主催(主管滋賀県精神薄弱者育成会)・滋賀県障害者スポーツ協会の「知的障害児(者)のためのスポーツ研修会・教室」が開催されました。

午前中は知的障害者とスポーツに関する講義が行なわれ、午後は実技(フライングディスク)の教室が開催され、総勢75名の参加者が受講しました。

今後知的障害者スポーツの行事が色々ありますので、積極的に参加して下さい。



フライングディスクの講習を受ける参加者



# 近江の仏と女人曼陀羅図

## 日本アイ・ビー・エムより寄贈される

日本アイ・ビー・エム野洲事業所が企業の社会貢献活動(メセナ活動)の一環として、近江文化を紹介する目的で発行している近江曼陀羅図の第三作「近江の仏と女人曼陀羅図」を寄贈下さり、その売上金を障害者スポーツの振興に役立てさせて頂ける事になりました。

今回の曼陀羅図は、平成2年の「近江戦国曼陀羅図」、平成4年の「近江万葉曼陀羅図」に引き続き製作されたもので、大津市の日本画家鈴木靖将先生の筆によるものです。

また、裏面には「ひゅうまん曼陀羅図」という事で、各種ボランティア活動に携わっている人々が描かれており、当協会のスキー教室の昨年度のスキー教室の風景も掲載されております。

前作までは公共施設などに無料で配布されており、好評を頂いていたものを、今回は一部千円で販売し、収益金を有効に活用させて頂きたいと考えております。また、結果などについては、次の機会に紙面で報告させて頂きます。

日本アイ・ビー・エム様、本当にありがとうございました。



近江文化を紹介する貴重な逸品!

### ◇お知らせ◇

#### 「長野パ・ラリンピック冬季競技大会」スローガン募集!

98年3月5日から14日までの10日間、アジアで初の冬季パ・ラリンピック大会が、長野県長野市で開催されます。

同大会組織委員会では大会を

強くアピールするための「大会スローガン」を募集することになりました。皆さんも大会の特微や目的を簡潔に表す「三言葉」を応募してみたいかがでしょうか。

○応募方法  
官製葉書に住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、学校名・学年、電話番号を記入し、葉書一枚につき一点で応募して下さい。(一人何点でも応募出来ますが、内容は自作未発表のものに限りです)

○応募先(問合わせ先)  
〒380長野市川合新田3109  
—163KTビル  
(財)長野パ・ラリンピック冬季競技大会組織委員会事務局  
☎0262-1251-800

最優秀賞 1点 賞金5万円  
記念品とパ・ラリンピックグッズ  
優秀賞 2点 記念品とパ・ラリンピックグッズ  
(入賞者多数の場合は抽選です)。  
なお入賞者以外の30名に抽選でテレカを差し上げます。  
※詳細は大会組織委員会までお問合わせ下さい。

### スポーツと私



新旭町 永井 嘉信

スポーツには全くというほど縁のないものと思っていました。幼い頃に重度の障害になりました。それからというもの、スポーツを避けるようになりました。

そんな折、マッサージ師の方が地方の障害者スポーツ教室に見学に行くことになり、私も同行する事になりました。

障害者にスポーツは出来ないものと思っておりましたが、皆が汗水をたらしながら行っているのを目のあたりにして、感激して帰宅しました。

それからはマッサージ師の方に、可能なスポーツからマンツーマンで特訓して頂き、努力を重ね、障害も軽度になり、スポーツの楽しさ、苦しさを知る事が出来ました。今となってはこれもマッサージの方のお蔭とっております。

また、第16回県大会に初めて出場して色々な競技がある事を知り、身スポ群馬大会、フェスピック神戸大会にも出場し、良い経験となりました。

今後、一層スポーツに励み、皆さんと共に指導員として頑張っていきたいと思っております。また近年、競技参加者の重度化がすすむと共に、一昨年から知的障害者が加わった事もあり、難しい点もあると思いますが、自分自身の幼年時代の経験も踏まえて、指導に当たりたいと思っております。

### 事務局だよ!

#### ◎古切手等回収協力者(敬称略)

- 大津市 布留宮 勲
- 多賀町 友本 信雄
- 近江八幡市 山田 次子
- 大津市 奥井 康仁
- 浅井 初美
- 瀬川 繁信
- 大石 康雄
- 品川 時幸
- 青木 和彦
- 木之本町 栗東町
- 守山市 山川 昭市
- 大津市 梅津勝栄堂印房
- 大津市役所福祉課障害福祉係
- 京都信用金庫滋賀支店
- 滋賀県農業試験場
- 滋賀県病害虫防除所
- 滋賀県体育協会
- 滋賀県東部支店
- 東レエンジニアリング 滋賀総務課
- シエリング・プラウ株式会社
- 《使用済テレホンカード》
- 大津市 竹田 敏彦

### 編集後記

◎ 記録的な異常高水で、連日の真夏日の続く中、行事に追われ慌ただしかった平成6年も旬日で終わろうとしています。

◎ 今年初めて身体障害者知的障害者が一緒に各種の競技大会を開催しましたが、手探りの中で大会でしたが、これを手掛りに来年はもっと充実していきたいと思っております。ご声援下さい。

◎ 震災の下で、ゆうあいピック出場選手と全国身障大会出場選手が合同練習会・強化合宿に汗を流しました。別掲のように自己新・大会新が多く出ました。指導員・協力員の皆さん有難うございました。

◎ ゆうあいピック出場選手の手記については、紙面の都合で選手全員分の掲載が出来ませんでした。一競技種目から一名の代表の感想文に絞りました。

◎ 全国身障大会出場選手の皆さんは三〇回全国大会に因んで「サティー会」(仮称)という名の親睦会を結成「ゆめびっくあいち」出場の感激を何時までも、そしてあの感動を次の人達へと、障害者スポーツ振興へ尽力を誓い合い、これからの活躍が期待されてます。

